

**TOSHIBA**

東芝デジタル複合機

# e-BRIDGE Plus for Universal Print 取扱説明書

---

- このたびは弊社製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
- お使いになる前に取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は必ず保管してください。

---

© 2021 - 2025 Toshiba Tec Corporation All rights reserved

本書は、著作権法により保護されており、東芝テック株式会社の承諾がない場合、本書のいかなる部分もその複写、複製を禁じます。

# はじめに

---

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本書は、Microsoft社が提供するユニバーサルプリントサービスを使って弊社の複合機から印刷する方法について説明しています。本機をお使いになる前に本書をよくお読みください。

## ■ 本書の読みかた

### □ 本文中の記号について

本書では、重要事項には以下の記号を付けて説明しています。これらの内容については必ずお読みください。

|   |  |
|---|--|
|  <b>警告</b> | 「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性があること」を示しています。                        |
|  <b>注意</b> | 「誤った取り扱いをすると人が傷害 <sup>*2</sup> を負う可能性、または物的損害 <sup>*3</sup> が発生する可能性があること」を示しています。 |
| <b>注意</b>   | 操作するうえでご注意いただきたい事柄を示しています。   |
| <b>補足</b>   | 操作の参考となる事柄や、知っておいていただきたいことを示しています。   |
|            | 関連事項を説明している参照先を示しています。必要に応じて参照してください。  |

\*1 重傷とは、失明やけが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

\*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を指します。

\*3 物的損害とは、財産・資材の破損にかかる拡大損害を指します。

### □ 本書の対象読者について

本書は一般使用者および機器管理者向けの取扱説明書です。

### □ 画面と操作手順の説明について

お使いの機種やオプション機器の装着状況、OSのバージョンやアプリケーションによっては、表示される画面が異なることがあります。

### □ 商標について

本書に掲載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標である場合があります。



# 1

## ユニバーサルプリントを使用する

ユニバーサルプリントを使って印刷する方法について説明します。

|                              |    |
|------------------------------|----|
| このアプリケーションについて .....         | 6  |
| 注意点 .....                    | 6  |
| セキュリティに関するご利用上の注意事項 .....    | 6  |
| 制限事項 .....                   | 6  |
| 本機の接続環境 .....                | 7  |
| 必要なアカウント .....               | 7  |
| ユニバーサルプリントの管理 .....          | 7  |
| ユニバーサルプリントをセットアップする .....    | 8  |
| このアプリケーションをインストールする .....    | 8  |
| ユニバーサルプリントに本機を登録する .....     | 10 |
| ユニバーサルプリントを使って印刷する .....     | 14 |
| ユニバーサルプリントサービスにサインインする ..... | 14 |
| ユニバーサルプリントプリンターを追加する .....   | 14 |
| ユニバーサルプリントプリンターから印刷する .....  | 15 |
| エラーメッセージが表示されたときは .....      | 16 |

## このアプリケーションについて

ユニバーサルプリントは、WindowsまたはMicrosoft 365サブスクリプションベースのプリントサービスで、Microsoft Azureで動作しています。このサブスクリプションのアカウントをお持ちであれば、Microsoft Entra IDでサインインしてサービスにアクセスし、インターネットを経由してどこからでも印刷できます。さらに、このアカウントでAzureの管理ポータルにサインインすれば、ユニバーサルプリントに登録したプリンターを管理できます。

e-BRIDGE Plus for Universal Print（本書では「このアプリケーション」と称します）は、弊社のデジタル複合機（本書では「本機」と称します）でユニバーサルプリントを利用するためのアプリケーションです。管理者がこのアプリケーションを本機にインストールして本機をユニバーサルプリントサービスに登録しておけば、ユーザーはWindowsコンピューターからサービスにアクセスし、コンピューターに追加したユニバーサルプリントプリンターを使って印刷できるようになります。

## ■ 注意点

- ユニバーサルプリントを使用するには、WindowsまたはMicrosoft 365アカウントが必要です（そのアカウントの所有者はMicrosoft Entra IDで認証されます。）。
- P.7 「必要なアカウント」
- Windows 10以降からのみユニバーサルプリントを使用して印刷できます。
- ユニバーサルプリントのセットアップには、Microsoft 365の管理者アカウントが必要です。
- ユーザー認証を有効にして本機を使用する場合は、このアプリケーションを使って本機で印刷ジョブを実行するユーザーをあらかじめTopAccessで登録しておく必要があります。ユーザー認証については、**TopAccessガイド/TopAccess**を参照してください。
- 本機の時計を正しい時刻に設定する必要があります。時刻が正しくないと証明書の検証に失敗してネットワークに接続できない場合があります。
- このアプリケーションは、ユニバーサルプリントサービスへの接続時に、TopAccessのプロキシ設定に入力したアカウントIDとパスワードを使用します。

## ■ セキュリティに関するご利用上の注意事項

このアプリケーションに接続して使用するコンピューターに搭載されているOSは、常に最新の状態でお使いください。

## ■ 制限事項

- ユニバーサルプリントサービスで利用できるジョブ上限数については、以下のWebサイトを参照してください。  
<https://docs.microsoft.com/en-us/universal-print/fundamentals/universal-print-license>  
ユニバーサルプリントサービスでのプリント状況については、以下を参照してください。
- P.7 「ユニバーサルプリントの管理」
- 本機にこのアプリケーションがインストールされている場合、本機はスーパースリープモードに移行できません。
- 本機のユーザー認証が無効のとき、またはこのアプリケーションの印刷ユーザーを代表ユーザーに指定しているときは、本機のプリント制限が有効（プライベート印刷限定、ホールド印刷限定、プライベート/ホールド印刷限定）の場合、ユニバーサルプリントは使用できません。プリント制限については、**TopAccessガイド/TopAccess**を参照してください。
- 印刷データによっては、印刷イメージと印刷結果が異なる場合があります。
- 本機、ユニバーサルプリントサービス、およびユニバーサルプリントプリンタードライバーに共通の印刷設定がユニバーサルプリントで利用できます。利用できない印刷設定は、印刷結果に反映されません。
- IPv6は使用できません。
- 本機でこのアプリケーションを起動中は、本機にほかのアプリケーションをインストールすることはできません。アプリケーションのインストール時に「アプリケーションが存在しないか、実行中です。」と表示された場合は、TopAccessで起動中のアプリケーションを終了してインストール後に再起動してください。

## ■ 本機の接続環境

ユニバーサルプリントを使うためには、本機がインターネットに接続されている必要があります。有線接続など安定したインターネット環境をお使いください。不安定なインターネット環境をお使いの場合、プリンター登録画面の表示や印刷ジョブの登録が遅くなることがあります。

### 注 意

ファイアウォールでユニバーサルプリントとの通信を許可する必要があります。

## ■ 必要なアカウント

ユニバーサルプリントサービスを利用するには対応するライセンスが必要です。詳しくは以下のWebサイトを参照してください。

<https://docs.microsoft.com/en-us/universal-print/fundamentals/universal-print-license>

## ■ ユニバーサルプリントの管理

お使いのWindowsまたはMicrosoft 365アカウントでAzureの管理ポータルにサインインすると、本機を含めて登録した複数のプリンターや印刷ジョブを管理できます。

[https://portal.azure.com/#blade/Universal\\_Print/MainMenuBlade/Overview](https://portal.azure.com/#blade/Universal_Print/MainMenuBlade/Overview)

詳細については、ポータルサイト内のヘルプをお読みいただくか、以下のWebページを参照してください。

<https://docs.microsoft.com/en-us/universal-print/>

### 注 意

このアプリケーションをアンインストールする前、およびクローニングでインストールする前に、Azureの管理ポータルから本機を削除してください。

# ユニバーサルプリントをセットアップする

TopAccessからこのアプリケーションをインストールして、ユニバーサルプリントに本機を登録する必要があります。

## ■ このアプリケーションをインストールする

本機のTopAccessからこのアプリケーションをインストールします。

### 1 TopAccessを起動して、管理者としてログインします。

#### 注意

アプリケーションをインストールするには、TopAccessに管理者権限でログインする必要があります。TopAccessの操作方法については、**TopAccessガイド/TopAccess**をご参照ください。

### 2 [管理者] > [アプリケーション] > [アプリケーションリスト] をクリックします。



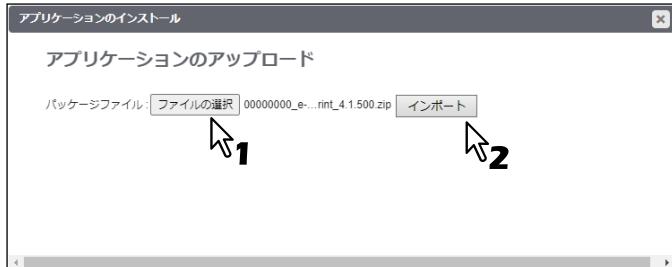
### 3 [インストール] をクリックします。



## 4 [ファイルの選択] をクリックしてe-BRIDGE Plus for Universal Printのインストールファイルを選択します。[インポート] をクリックして画面の指示に従ってインストールします。

### 注意

[ファイルの選択] のボタン名称は、ブラウザーによって異なります。



## 5 このアプリケーションが起動していることを確認します（[起動] が薄く見えます）。



### 補足

[アプリケーションリスト] に登録したこのアプリケーションに対して、以下のボタンを操作できます。

- ・[終了] をクリックすると、このアプリケーションは終了します。
- ・[自動] をクリックすると、このアプリケーションは自動的に起動します。常に手動で起動するには、[手動] をクリックします。
- ・[アンインストール] をクリックすると、このアプリケーションを削除できます。
- ・[詳細] をクリックすると、このアプリケーションの詳細情報を確認できます。

### 注意

後述の手順で本機をユニバーサルプリントに登録完了してからこのアプリケーションをアンインストールする場合は、あらかじめAzureの管理ポータルから本機を削除してください。

P.7 「ユニバーサルプリントの管理」

## ■ ユニバーサルプリントに本機を登録する

このアプリケーションのインストールが終了したら、本機のTopAccessから本機をユニバーサルプリントに登録します。このアプリケーションのインストール直後は、以下の手順3から始めてください。

### 1 TopAccessを起動して、管理者としてログインします。

#### 注 意

本機を登録するには、TopAccessに管理者権限でログインする必要があります。TopAccessの操作方法については、**TopAccessガイド/TopAccess**をご参照ください。

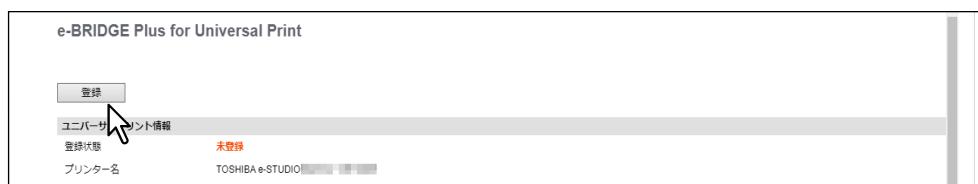
### 2 [管理者] > [アプリケーション] > [アプリケーションリスト] をクリックします。



### 3 [e-BRIDGE Plus for Universal Print] をクリックします。



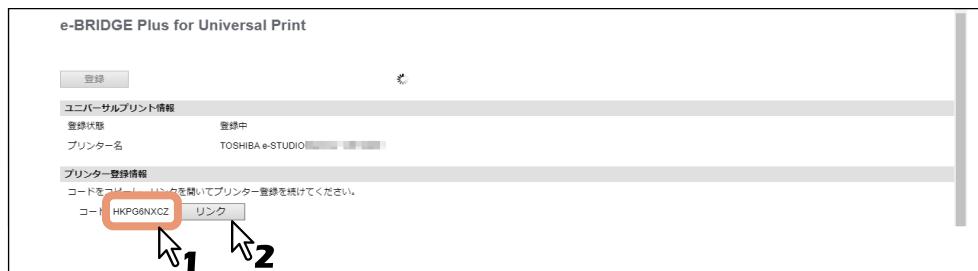
### 4 [登録] をクリックします。



#### 注 意

これ以降の手順は、登録を15分以内に完了してください。コードが無効になったら、登録をやり直してください。

### 5 [コード] の文字列をコピーして [リンク] をクリックします。



**6** [コードの入力] ウィンドウが開いたら、コピーした文字列を入力欄にペーストして、[次へ] をクリックします。

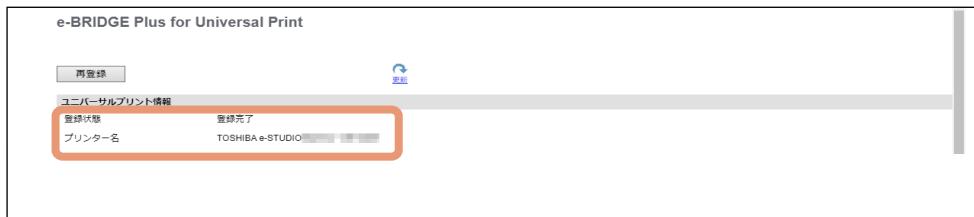
**7** [サインイン] 画面が開いたら、Microsoft 365の管理者アカウントのメールアドレスを入力して、[次へ] をクリックします。

**8** パスワードを入力して [サインイン] をクリックします。

**9** サインインの完了を知らせるメッセージが表示されたら、そのウィンドウを閉じます。

**10** TopAccessの設定ページに戻り、登録完了を確認します。

- TopAccessでの登録状況を更新するには、[更新] をクリックします。
- [再登録] をクリックすると、ユニバーサルプリントに本機を再登録できます。
- 登録が完了したら、TopAccessからログアウトできます。



#### 補足

画面を閉じた後はAzureの管理ポータルにアクセスして、登録した本機を管理できます。

□ P.7 「ユニバーサルプリントの管理」

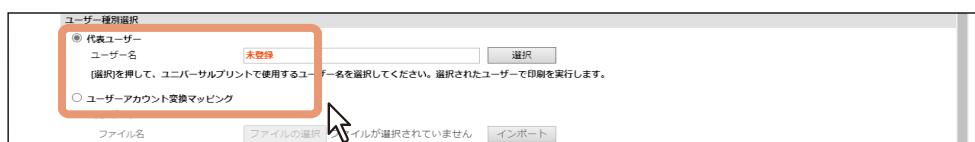
#### □ 印刷ユーザーを設定する

本機でユーザー認証を有効にしている場合は、このアプリケーションの印刷ユーザーを設定する必要があります。

[ユーザー種別選択] の [代表ユーザー] または [ユーザー アカウント変換マッピング] を選択します。

#### 補足

ユーザー認証が無効であり、かつ部門認証も無効の場合は、[ユーザー種別選択] は表示されません。



## 代表ユーザー

本機に登録されているユーザーを1人選択します。ユニバーサルプリントを使って印刷する一般ユーザーに代わって、この代表ユーザーが印刷ジョブを本機で実行します。

### ユーザー選択の手順

- [ユーザー名] にユーザーの名前を入力して [検索] をクリックします。  
本機に登録されているユーザーを検索します。

ユーザー名を検索して選択してください。

選択 キャンセル

ユーザー名:  検索

番号 0/0 ユーザー 1 ドメイン名/LDAPサーバー 2 部門番号

#### 注意

入力した名前が見つからない場合は、その名前のユーザーを本機のTopAccessであらかじめ登録しておく必要があります。

- ユーザーを選択して [選択] をクリックします。

ユーザー名を検索して選択してください。

選択 キャンセル

ユーザー名: min

番号 1/1 ユーザー名 ドメイン名/LDAPサーバー 部門番号

|             |       |
|-------------|-------|
| 10002 Admin | 00000 |
|-------------|-------|

#### 注意

本機に登録されているユーザーを1人選択する必要があります。

## ユーザー帳票変換マッピング

ユニバーサルプリントで印刷実行したAzureアカウントを、本機に登録済みのユーザー名に変換し、本機の一般登録ユーザーとして印刷ジョブを実行します。アカウントの変換には、ユーザー帳票変換マッピングの登録が必要です。

### 注意

アカウントの変換に失敗した場合は、Azureアカウントのまま本機で印刷を実行します。ユーザー認証に失敗したジョブとして取り扱われるため、印刷するかは本機の設定により異なります。また、ジョブを実行する場合のユーザー名も本機の設定に従います。

### ユーザー帳票変換マッピングの登録手順

1. ユーザー帳票変換マッピング（形式：CSVファイル、文字コード：UTF-8）を用意します。  
CSVファイルの1行目に以下の項目名を入力し、2行目以降にそれぞれ値を入力してください。

**Username**：本機に登録したユーザー名。このユーザー名で印刷ジョブを実行します。必ず入力してください。

**Domainname**：ユーザー認証に使用するドメイン名。

**LdapServerName**：ユーザー認証に使用するLDAPサーバー名。

**AzureAccount**：ユニバーサルプリントを使用するAzureアカウント。必ず入力してください。

### 補足

- 本機に登録されているユーザー情報は、TopAccessからCSV形式でエクスポートできます。エクスポートしたファイルを編集して、ユーザー帳票変換マッピングとして使用できます。詳しくは、**TopAccessガイド/TopAccess**をご参照ください。
- ユーザー名は最大10,000件まで登録できます。
- 1つのAzureアカウントに対して、本機に登録したユーザー名を1つ登録できます。

2. [ファイルの選択] をクリックして登録したいユーザー帳票変換マッピングのファイルを選択し、[インポート] をクリックします。



3. 登録したユーザー数とリストの一部が表示されます。  
正しく登録されていることを確認してください。



### 補足

- インポート完了後にユーザー帳票変換マッピングの登録内容を修正したい場合は、エクスポートの[新規作成] をクリックし、表示されたファイル名をクリックしてダウンロードします。ファイルを編集し、再度登録手順に従ってインポートしてください。
- すでにユーザー帳票変換マッピングを登録した状態でファイルをインポートすると、上書き保存されます。

# ユニバーサルプリントを使って印刷する

ユニバーサルプリントを使って印刷するには、最初にお使いのWindowsコンピューターからユニバーサルプリントサービスにサインインし、さらに本機のユニバーサルプリントプリンターを追加する必要があります。

## 注意

- Windows 10以降からのみユニバーサルプリントを使って印刷できます。
- 印刷するファイルサイズが大きいと、印刷に時間がかかる場合があります。
- ユニバーサルプリントを使ってLoops LP35/45/50で印刷する場合は、ブルートナーが表示されません。  
[色] から [白黒] を選択してください。

## ■ ユニバーサルプリントサービスにサインインする

ユニバーサルプリントサービスを使用したいWindowsから、職場または学校でお使いのWindowsまたはMicrosoft 365アカウントでサービスにサインインする必要があります（Microsoft Entra IDを経由してサービスにアクセスする必要があります）。

- 1 キーボードのWindows + Rキーを同時に押して、[ファイル名を指定して実行]を開きます。
- 2 「ms-settings:workplace」を [名前] に入力して [OK] をクリックします。
- 3 [接続] をクリックします。
- 4 セットアップ画面が開いたら、WindowsまたはMicrosoft 365アカウントのメールアドレスを入力して [次へ] をクリックします。
- 5 パスワードを入力して [サインイン] をクリックします。
- 6 アカウントの追加完了を知らせるメッセージを確認したら、[終了] をクリックします。
- 7 サインインに使用したメールアドレスが登録されたことを確認します。  
登録が完了したら、ウィンドウを閉じることができます。

## ■ ユニバーサルプリントプリンターを追加する

ユニバーサルプリントを使って印刷するには、Windowsに本機のユニバーサルプリントプリンターを追加する必要があります。

- 1 キーボードのWindows + Rキーを同時に押して、[ファイル名を指定して実行]を開きます。
- 2 「ms-settings:printers」を [名前] に入力して [OK] をクリックします。
- 3 [プリンターまたはスキャナーを追加します] をクリックします。
- 4 本機の名前を選択して、[デバイスの追加] をクリックします。  
管理者がこのアプリケーションでユニバーサルプリントに登録した本機を選択します。名前が分からない場合は、管理者にお問い合わせください。

## 補足

本機の名前が見つからない場合は、[プリンターとスキャナーの追加] リストの下に表示される検索リンクをクリックして検索してください。

- 5 本機の名前が [プリンターとスキャナー] リストに表示されていることを確認します。  
確認したら、ウィンドウを閉じることができます。

## ■ ユニバーサルプリントプリンターから印刷する

お使いのアプリケーションによって、操作の手順やボタン名は異なります。以下では一般的な印刷手順を説明します。

- 1** お使いのアプリケーションから印刷するファイルを開きます。
- 2** [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
- 3** 本機のユニバーサルプリントプリンターを選択します。必要ならプリンターのプロパティや詳細設定を開き、さまざまな印刷設定を変更します。

### 注意

- 本機、ユニバーサルプリントサービス、およびユニバーサルプリントプリンタードライバーに共通の印刷設定が利用できます。利用できない共通の印刷設定は、印刷結果に反映されません。
- 本機がカラー機でモノクロ印刷する場合は、[カラー] から必ず [白黒] を選択してください。

### 補足

ユニバーサルプリントプリンターをひんぱんに使いたい場合は、規定のプリンターとして設定すると便利です。

- 4** 基本的な印刷設定を必要に応じて設定し、[印刷] をクリックします。

## エラーメッセージが表示されたときは

エラーが発生すると、このアプリケーションの [e-BRIDGE Plus for Universal Print] 画面に以下のいずれかのエラーメッセージが表示されます。困ったときは、状況に応じて表示されるメッセージを確認して対処してください。

| メッセージ                                     | 対処方法   |
|---|--|
| 設定されたユーザー名は登録されていません。                     | 選択したいユーザーが見つからない場合は、本機のTopAccessであらかじめそのユーザーを登録してください。   |
| プリンター登録エラー（15分以内にプリンターの登録を完了できませんでした。）    | TopAccessから再度登録を行い、15分以内に登録を完了してください。  |
| プリンター登録エラーが発生しました。                        | 本機のネットワーク設定（IPアドレス、プロキシ設定、DNS設定など）を確認したうえで、TopAccessから再度登録を行い、15分以内に登録を完了してください。   |
| ユニバーサルプリントに接続できませんでした。ネットワークの設定を確認してください。 | <ul style="list-style-type: none"><li>本機のネットワーク設定（IPアドレス、プロキシ設定、DNS設定など）を確認してください。</li><li>ファイアウォールでユニバーサルプリントとの通信を許可しているか確認してください。</li><li>LANケーブルが接続されているか確認してください。</li><li><b>トラブルシューティングガイド【ソフトウェア編】/よくあるご質問</b>を参照してください。</li></ul>   |
| 印刷エラーが発生しました。                             | <ul style="list-style-type: none"><li>印刷データの保存領域が不足している可能性があります。しばらくしてから再度印刷してください。</li><li><b>トラブルシューティングガイド【ソフトウェア編】/よくあるご質問</b>を参照してください。</li></ul> <p>TopAccessの [ログ] &gt; [ログ閲覧] &gt; [アプリケーションログ] でエラー内容を確認してください。<br/>アプリケーションログに以下のメッセージが記録されている場合は、TopAccessの [管理者] &gt; [セットアップ] &gt; [プリントサービス] &gt; [IPP印刷] で [PIN印刷使用] の設定と、クライアントコンピューターの印刷設定で“PINで保護された印刷”を確認してください。また、[PIN印刷使用] の設定を変更した場合は、プリンターを再登録してください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>「IPP-PIN印刷のジョブ登録に失敗しました。」</li><li>「IPP-PIN印刷無効時に、IPP-PINコードを含んだジョブを受信したため、エラーになりました。」</li></ul> |
| プリント制限により使用できません。                         | 本機のTopAccessからプリント制限が“なし”に設定されているか確認してください。本機のプリント制限が有効（プライベート印刷限定、ホールド印刷限定、プライベート/ホールド印刷限定）の場合、ユニバーサルプリントは使用できません。<br>プリント制限を“なし”に設定した場合は、TopAccessを開き、[管理者] > [アプリケーション] > [アプリケーションリスト] から [e-BRIDGE Plus for Universal Print] を終了させて、再度起動してください。   |
| アプリケーションが起動していません。                        | <ul style="list-style-type: none"><li>TopAccessを開き、[管理者] &gt; [アプリケーション] &gt; [アプリケーションリスト] から [e-BRIDGE Plus for Universal Print] を起動してください。</li><li>システムエラーが発生したためプログラムが停止しました。TopAccessで [e-BRIDGE Plus for Universal Print] を終了させて、再度起動してください。再起動しても解決しない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。</li></ul>   |
| ユニバーサルプリントサービスが利用できません。                   | ユニバーサルプリントサービスが一時的に使用できません。しばらくしてから再接続してください。  |

| メッセージ                             | 対処方法   |
|-----------------------------------|--|
| アプリケーションエラーが発生しました。               | システムエラーが発生しました。本機を再起動してください。再起動しても解決しない場合は、サービスエンジニアまたは弊社販売店にお問い合わせください。   |
| 現在、実行できません。                       | 本機が内部処理中です。しばらく時間を空けてからやり直してください。  |
| インポートに失敗しました。                     | <p>ユーザーアカウント変換マッピングのインポートに失敗しました。インポートしようとしたファイルの入力項目が正しいか以下を確認して、修正したファイルを再度インポートしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイル形式がCSVであること（ファイルサイズの上限：35MB）</li> <li>・CSVファイルの1行目に、4つの項目名が左からUsername、Domainname、LdapServerName、AzureAccountの順で入力されていること</li> <li>・入力したユーザー数が10,000件を超えていないこと</li> <li>・AzureAccountの列に、同一アカウントが複数入力されていないこと</li> </ul> |
| エクスポートに失敗しました。                    | ユーザーアカウント変換マッピングのエクスポートに失敗しました。しばらく時間を空けてからやり直してください。  |
| アカウントの変換に失敗しました。                  | 印刷ジョブの実行時に表示されます。<br>ユーザーアカウント変換マッピングをインポートして利用している場合は、インポートしたファイルに変換対象のユーザー情報が入力されているか確認してください。   |
| リクエストが多すぎます。時間を置いてリクエストを再送してください。 | 本機が印刷可能な状態であっても印刷されない場合は、しばらくお待ちください。10分経っても印刷されない場合は、再度印刷ジョブを実行してください。  |





**東芝デジタル複合機**  
**e-BRIDGE Plus for Universal Print 取扱説明書**

**東芝テック株式会社**

© 2021 - 2025 Toshiba Tec Corporation All rights reserved



OMJ210068C0  
R210320X9903-TTEC  
Ver03 F 発行 2025年3月